



# ONE TEAM



## 【加賀地区大会お疲れ様でした】

6月10日(土)からさまざまな部活動で**加賀地区大会**が行われ、19日で終了しました。みなさんのがんばりの集大成である今大会はどうだったでしょうか。見事勝ち上がり、**県大会に出場することになった部活動のみなさん、おめでとうございます!**約1か月後の県大会、8月の北信越大会、全国大会、と1つでも上の大会に出場できるようさらにはがんばってください!

残念ながら敗退し、部活動を引退となった部活動の人たちは本当にお疲れ様でした。悔しい思いをした選手もたくさんいたと思いますが、今までの努力は決して「ムダ」なものではありません。「**中学校生活で最後までやり切った**」経験はこれからの長い人生の中で**きっと役に立つもの**だからです。そんなみなさんにこの言葉を送ります。

## 「GOOD LOSER であれ!」

直訳すると、「良き敗者であれ」となります。負けた試合の直後、みなさんはどのような振る舞い、言動、思いをしたのでしょうか。ひょっとしたら、「審判のせいであれ」「相手の反則のせいであれ」と考えた人もいるのかもしれませんが、でも、それは全て終わったあとのことであり、誰かのせいにしたところで試合結果は変わりません。「**深く負けたことを認め、言い訳せず、勝者である相手を称える**」ことが大切なのです。試合後、リスペクト精神を持って、相手の勝利を称えることができたでしょうか。チームの道具などの片付けを積極的にできたでしょうか。今までお世話になった監督、コーチ、後輩、保護者の皆さんに「今までありがとう」の言葉を伝えられたでしょうか。この「GOOD LOSER」という言葉には、「**負けた自分と真摯に向き合い、自分自身の慢心や傲慢さに気付き、自己革新(自分を変える)の必要性を感じることで、新たなチャレンジへの意欲を奮い立たせる**」という目的が込められています。部活動は引退となりましたが、次のステップにつながるよう、負けたことに決して言い訳せず、**自分のこれからの人生の糧(かて)にしてほしい**と思います。あるバスケットボール漫画の中で、敗れたチームの監督が言っていました。「**這い上がろう。負けたことがあるというのがいつか大きな財産になる。**」**負けたことをプラスに、前向きにとらえることができればよいですね。**



県大会に進む部活動、チームの皆さんは**負けたチーム、津幡中の他の部活動の人たちの「思い」を背負って**、これからもがんばりましょう!部活動というものは全国大会で優勝する1チーム、1人以外の99%は「負けて引退」です。**最後のチャレンジが終わったあとに「いかに満足しているか」が大切だ**と思います。毎日の部活動で「**反省**」しながらも、決して「**後悔**」はしないよう、練習に励んでください!

## 【切り替えましょう】

来週の**6月28日(水)、29日(木)には期末テスト**が控えています。その次の週には**実力テスト(7月3日)**もあります。部活動が終わった人も、そうでない人も、しっかりと切り替えてテストに臨みましょう。**このテストの結果がこのあとの「夏休み」の生活に関わってきます。**自分の実力をしっかりと把握してください。

また、7月から各高校の体験入学も始まります。申し込みは終わったでしょうか。ほとんどの高校はWEB申し込みとなっていますが、**学校への「参加申込書」も提出しなければなりません。**期日を守り、担任の先生に提出をしましょう。